



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月12日

上場会社名 株式会社丸八ホールディングス 上場取引所 名
 コード番号 3504 URL <https://www.maruhachi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀧口 陽夫
 問合せ先責任者 (役職名) 経理グループ長 (氏名) 工藤 知足 (TEL) 045-471-0808
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	6,932	△6.9	423	△28.9	278	△69.0	132	△76.8
2019年3月期第2四半期	7,447	△22.5	595	△39.4	898	△35.4	569	△8.4

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 △27百万円(-%) 2019年3月期第2四半期 92百万円(△83.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	8.54	—
2019年3月期第2四半期	36.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	58,437	44,976	77.0
2019年3月期	59,210	45,469	76.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 44,976百万円 2019年3月期 45,469百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2020年3月期	—	0.00			
2020年3月期(予想)			—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,656	△8.1	891	△9.5	940	△27.3	584	△28.3	37.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正につきましては、本日(2019年11月12日)公表いたしました「第2四半期連結業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 5社(社名) 株式会社マルハチプロ
株式会社ハッチ
株式会社ポーマ
株式会社丸八製造
株式会社丸八ロジスティクス

(注) 詳細は、2019年5月14日に公表いたしました「子会社の現物配当による孫会社の異動、子会社間の吸収合併及び子会社の商号変更に関するお知らせ」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期2Q	16,579,060株	2019年3月期	16,579,060株
2020年3月期2Q	1,081,540株	2019年3月期	1,081,540株
2020年3月期2Q	15,497,520株	2019年3月期2Q	15,497,520株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、内閣府の月例経済報告によりますと、「景気は、緩やかに回復している。」とされており、先行きについては、当面、弱さが残るものの、雇用・所得環境の改善が続くなか、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されます。ただし、通商問題を巡る緊張の増大が世界経済に与える影響に注意するとともに、中国経済の先行きなど、海外経済の動向と政策に関する不確実性、原油価格の上昇や金融資本市場の変動の影響については留意する必要があります。

(寝具・リビング用品事業)

当第2四半期連結累計期間の状況といたしましては、前年同四半期と比べ減収・減益となりました。その主な要因は、主力のダイレクトセールス部門におきまして、一般にも労働者不足が問題とされるなか、販売員増員を課題として認識しておりますが、継続的な募集活動に努めるも奏功せず減員となったためであります。

ダイレクトセールス以外の国内卸売、レンタル、ホテル・旅館向け販売においては、概ね計画どおりの業績で推移いたしました。

(不動産賃貸事業)

当第2四半期連結累計期間の状況といたしましては、前年同四半期と比べ売上は概ね横這いで推移したものの、減益となりました。主要物件である西新宿パークウェストビル・丸八青山ビル・丸八新横浜ビルが都心部の良好な不動産市況を背景に堅調に推移しましたが、経費面では、修繕費等の設備関係費が前年同四半期を上回り減益となりました。

以上の結果、売上高は6,932,816千円と前年同四半期と比べ514,685千円(6.9%)の減収となりました。営業利益は423,263千円と前年同四半期と比べ171,770千円(28.9%)の減益となりました。経常利益は前年同四半期において為替差益を54,260千円計上した一方で、当第2四半期は為替差損を381,384千円計上したことなどにより、278,935千円となり、前年同四半期と比べ619,719千円(69.0%)の減益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は132,302千円となり、前年同四半期と比べ437,143千円(76.8%)の減益となりました。

セグメント毎の状況は以下のとおりであります。

① 寝具・リビング用品事業

当セグメントにおきましては、売上高は6,461,773千円と前年同四半期と比べ510,638千円(7.3%)の減収、セグメント利益(営業利益)は567,276千円と前年同四半期と比べ60,020千円(9.6%)の減益となりました。

② 不動産賃貸事業

当セグメントにおきましては、売上高は471,043千円と前年同四半期と比べ4,046千円(0.9%)の減収、セグメント利益(営業利益)は171,725千円と前年同四半期と比べ100,871千円(37.0%)の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して773,394千円減少し、58,437,409千円となりました。これは主に、期末配当や納税等の影響で現金及び預金が476,549千円減少したこと並びに受取手形及び売掛金が398,476千円減少した一方で、夏期以降の出荷に備えた仕入・生産活動等によりたな卸資産が195,281千円増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して280,936千円減少し、13,460,613千円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が252,374千円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して492,458千円減少し、44,976,796千円となりました。これは主に、期末配当等により利益剰余金が332,623千円減少したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）の残高は、前連結会計年度末に比べ3,865,677千円増加し、17,705,003千円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローと要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により獲得した資金は839,363千円（前第2四半期連結累計期間は158,546千円の獲得）となりました。

この主な要因は、税金等調整前四半期純利益255,519千円、減価償却費217,610千円、為替差損375,845千円、売上債権の減少398,309千円などがあった一方、仕入債務の減少251,794千円、たな卸資産の増加196,090千円、法人税等の支払額124,740千円などがあったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により獲得した資金は3,461,423千円（前第2四半期連結累計期間は810,613千円の使用）となりました。

この主な要因は、定期預金の純減額3,828,917千円があった一方、有形固定資産の取得による支出378,300千円などがあったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により使用した資金は465,498千円（前第2四半期連結累計期間は465,338千円の使用）となりました。

この主な要因は、配当金の支払額464,925千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年5月14日付の2019年3月期決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日公表の「第2四半期連結業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,900,350	26,423,801
受取手形及び売掛金	7,529,198	7,130,721
有価証券	—	269,269
たな卸資産	2,691,913	2,887,194
その他	566,108	415,717
貸倒引当金	△69,694	△76,673
流動資産合計	37,617,877	37,050,031
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	18,885,342	18,983,932
減価償却累計額	△14,386,484	△14,470,810
建物及び構築物（純額）	4,498,858	4,513,121
機械装置及び運搬具	2,746,597	2,802,017
減価償却累計額	△2,522,319	△2,497,760
機械装置及び運搬具（純額）	224,278	304,256
工具、器具及び備品	734,141	759,054
減価償却累計額	△517,831	△529,301
工具、器具及び備品（純額）	216,310	229,752
土地	13,115,282	13,094,185
建設仮勘定	515,408	562,043
有形固定資産合計	18,570,139	18,703,360
無形固定資産	26,274	32,624
投資その他の資産		
投資有価証券	2,549,943	2,236,102
繰延税金資産	181,107	164,739
その他	294,790	279,546
貸倒引当金	△29,328	△28,994
投資その他の資産合計	2,996,513	2,651,393
固定資産合計	21,592,927	21,387,378
資産合計	59,210,804	58,437,409

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	721,605	469,230
未払金	691,178	667,614
未払法人税等	167,299	88,021
賞与引当金	208,877	210,641
返品調整引当金	68,601	61,634
割賦利益繰延	1,407,579	1,287,336
その他	748,997	958,661
流動負債合計	4,014,138	3,743,139
固定負債		
長期借入金	8,000,000	8,000,000
役員退職慰労引当金	23,982	23,982
退職給付に係る負債	401,509	398,928
長期預り保証金	1,086,165	1,091,142
繰延税金負債	47,832	36,072
その他	167,921	167,348
固定負債合計	9,727,411	9,717,473
負債合計	13,741,549	13,460,613
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	1,427,998	1,427,998
利益剰余金	47,279,732	46,947,109
自己株式	△2,216,142	△2,216,142
株主資本合計	46,591,589	46,258,966
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△296	△32
繰延ヘッジ損益	42	△19
為替換算調整勘定	△1,122,080	△1,282,117
その他の包括利益累計額合計	△1,122,335	△1,282,169
非支配株主持分	0	0
純資産合計	45,469,254	44,976,796
負債純資産合計	59,210,804	58,437,409

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	7,447,502	6,932,816
売上原価	2,377,803	2,569,713
売上総利益	5,069,698	4,363,103
販売費及び一般管理費	4,474,664	3,939,839
営業利益	595,034	423,263
営業外収益		
受取利息	168,498	183,424
受取配当金	6,159	6,537
受取手数料	53,999	30,425
為替差益	54,260	—
その他	28,372	31,638
営業外収益合計	311,290	252,026
営業外費用		
支払利息	7,509	6,752
為替差損	—	381,384
その他	160	8,217
営業外費用合計	7,670	396,354
経常利益	898,654	278,935
特別利益		
有形固定資産売却益	58,448	9,461
ゴルフ会員権売却益	5,666	—
特別利益合計	64,115	9,461
特別損失		
減損損失	68,280	—
有形固定資産売却損	—	6,843
有形固定資産除却損	4,312	25,034
ゴルフ会員権売却損	3,342	—
ゴルフ会員権評価損	3,300	1,000
特別損失合計	79,235	32,877
税金等調整前四半期純利益	883,535	255,519
法人税等	314,089	123,216
四半期純利益	569,446	132,302
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	569,445	132,302

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	569,446	132,302
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,691	264
繰延ヘッジ損益	1,220	△62
為替換算調整勘定	△472,750	△160,036
その他の包括利益合計	△477,221	△159,834
四半期包括利益	92,224	△27,532
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	92,224	△27,532
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	883,535	255,519
減価償却費	204,582	217,610
減損損失	68,280	—
有形固定資産除却損	4,312	25,034
有形固定資産売却損益 (△は益)	△58,448	△2,618
ゴルフ会員権売却損益 (△は益)	△2,323	—
ゴルフ会員権評価損	3,300	1,000
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	10,233	6,279
賞与引当金の増減額 (△は減少)	5,083	1,763
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	9,296	△2,581
割賦利益繰延の増減額 (△は減少)	12,143	△120,243
受取利息及び受取配当金	△174,657	△189,961
支払利息	7,509	6,752
為替差損益 (△は益)	△46,252	375,845
売上債権の増減額 (△は増加)	△214,396	398,309
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△654,690	△196,090
仕入債務の増減額 (△は減少)	438,711	△251,794
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△63,828	32,812
その他	△86,051	137,458
小計	346,336	695,096
利息及び配当金の受取額	163,505	275,759
利息の支払額	△7,509	△6,752
法人税等の支払額	△343,786	△124,740
営業活動によるキャッシュ・フロー	158,546	839,363

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△760,776	3,828,917
有形固定資産の取得による支出	△361,093	△378,300
有形固定資産の売却による収入	174,832	26,839
無形固定資産の取得による支出	—	△11,435
無形固定資産の売却による収入	22	—
投資有価証券の取得による支出	△553,279	△200
投資有価証券の売却及び償還による収入	654,460	200
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	2,654	5,582
長期貸付金の回収による収入	3,757	3,757
その他	28,808	△13,937
投資活動によるキャッシュ・フロー	△810,613	3,461,423
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△464,925	△464,925
その他	△412	△573
財務活動によるキャッシュ・フロー	△465,338	△465,498
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,849	30,389
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,114,557	3,865,677
現金及び現金同等物の期首残高	15,088,359	13,839,325
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,973,802	17,705,003

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	寝具・リビング 用品事業	不動産賃貸事業			
売上高					
外部顧客への売上高	6,972,412	475,090	7,447,502	—	7,447,502
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	122,711	122,711	△122,711	—
計	6,972,412	597,801	7,570,213	△122,711	7,447,502
セグメント利益	627,297	272,596	899,893	△304,859	595,034

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 売上高の調整額△122,711千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント利益の調整額△304,859千円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

不動産賃貸事業において、一部の固定資産が遊休状態となったことに伴い、当該資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し68,280千円を減損損失(特別損失)に計上しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	寝具・リビング 用品事業	不動産賃貸事業			
売上高					
外部顧客への売上高	6,461,773	471,043	6,932,816	—	6,932,816
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	118,052	118,052	△118,052	—
計	6,461,773	589,095	7,050,869	△118,052	6,932,816
セグメント利益	567,276	171,725	739,001	△315,737	423,263

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 売上高の調整額△118,052千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント利益の調整額△315,737千円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。